

近畿支部第1回定期総会を開催

今年より支部の総会が開催されることになり、11月15日(火)に『近畿支部第1回定期総会』を開催しました。第1回定期総会には本部より河原会長が来られて「これからクラフト形組合をどのように運営するのか、支部活動が大変重要になって来る」と激励を戴きました。

第1回定期総会の内容では本部の第7回定期大会を受けて開催するものですが、仲間作りの組織化や支部独自の活動や分会管理など細部に渡っての活動報告と新年度方針となりました。

さて今回の開催に当たっては組合役員セミナーと合わせた支部総会を考えていましたが、日程調整がつかず平日の夜開催となりました。来期には是非1泊2日で開催したいと考えています。

| | |
|------|--|
| 【日時】 | 2005年11月15日(火) 19:10~21:10 |
| 【場所】 | UIゼンセン同盟 関西会館 3階 会議室 |
| 【出席】 | NCCU本部：河原会長 近畿支部：久保支部長・芹生副支部長 アイリスケア分会：二宮副分会長・吉田ブロック長 コムスン分会：鍛冶ブロック長・武安副ブロック長 日本ロングライフ分会：轟木分会長・奥田副分会長・小山田副書記長 京浜ライフサービス分会：青木職場委員・豊永職場委員 KEISEN分会：西村分会長・小西副分会長・角南副書記長 エルフ分会：河嶋分会長 ケア21分会：三上分会長・荒川副分会長 |

18名

(1) 開会 司会兼議長・・・日本ロングライフ分会 奥田 祐史 副分会長

(2) 河原会長挨拶

- ・クラフト型で運営している中で今後支部の役割が大きくなる。これからは支部が主体となって運営して行くこととなる。従って、先駆者的に頑張ってください。
- ・近畿支部については8分会を抱える支部でNCCUの中で最大の支部となった。活動も活発に展開されているが、東西という観点からは西の拠点として欲しい。



(3) 久保支部長挨拶

- ・昨年1年間はエルフ分会・ケア21分会と2分会を迎え入れることができて大変喜んでいる。組織化は重点課題であり今後とも最大限の努力をして行く。

- ・介護保険制度では今後、地方自治体での対応が進むために、支部の役割も大きくなって行く。そのキッカケとして地方議員との関係強化して行く。また意見や提言ができる体制作りを行う。
- ・今回の総会では形通りではなくフランクに話し合える形を取りますので、どうか色々意見を出して欲しい。

(4) 活動報告・決算報告

- ・議案書に沿って久保支部長・芹生副支部長(組織化報告)が報告した。
- 《 質 疑 》 なし

(5) 第1号議案 役員の任命

- ・久保支部長より別紙の氏名を発表して確認を得る。但し一部変更あり。(後日訂正版を発行する。)

(6) 第2号議案 活動方針

- ・議案書に沿って久保支部長・芹生副支部長(組織化提案)が提案した。
- 《 質 疑 》

Q1 二宮代議員より

クラフト形の組合として方向性を持って進むべきと考える。
従って、職業別での会議体を持って問題点を出すことも重要
であると思う。

A1 久保支部長回答

職業別の会議体又はセミナーを実施する。6月18日(日)に仮日程とする。内容・ネーミングについて常任協議会で検討する。介護保険制度改定後の問題点について話し合うこととする。

Q2 轟木代議員より

常任協議会では分会の悩みや交渉の紹介などをしてどうか？

A2 久保支部長回答

次回の常任協議会より実施する。

第1回は日本ロングライフ分会と京浜ライフサービス分会

第2回はエルフ分会とアイリスケア分会

第3回はコムスン分会・ケア21分会・KEISEN分会

とする。



(7) ガンパロー三唱 久保支部長

(8) 閉 会

以 上

